

# 外国にルーツのある子どもたちと その教育環境（浜松市の場合）

外国にルーツのある生徒・保護者の実情を把握し、彼らに寄り添った生徒指導・進路指導について考えてみませんか。本講座では私たちの活動から、とくに浜松在住フィリピン人に焦点を当ててお話しします。

家族形態や  
来日時期の  
心情が、

進路に影響を  
与えるケース  
とは？

定時制高校に

外国にルーツ  
のある子供が  
増えているのは  
なぜ？

日本語と教科  
学習の両立を  
目指して。

浜松市の状況

参加は「ZOOM」にて（URLは申込後、お伝えします）： 無 料

日時： 8月8日（土） 10時～12時

講 師 **松本義一** NPO法人フィリピンナガイサ代表理事

大学卒業後カナダ留学を経て、フィリピンナガイサでフィリピン人児童生徒の日本語教育に関わる。その後フィリピン共和国ダバオ市にあるフィリピン日系人会インターナショナルスクールで日本語教育コンサルタントとして活躍、帰国後、同団体の活動に復帰。2011年よりフィリピン人若者支援を開始。2016年より静岡県内定時制高校非常勤講師・外国人生徒支援員（日本語教育・就職支援）、2018年より浜松市教育委員会外国人子供支援協議会委員。

お申込みは



**NPO法人フィリピンナガイサ**

[filipinonagkaisa@yahoo.co.jp](mailto:filipinonagkaisa@yahoo.co.jp)

※「お名前」「ご所属」「ご連絡先」「8/8参加希望」を記してください

